



「炎天下」という言葉を最近あまり聞かなくなったように思います。「炎のように熱く焼けるような日差しの下」という意味ですが、近頃の40℃近い「炎天下」は、もはや私達にとって危険で活動できない場所ということなのでしょう。

熱中症防止に配慮しながら、できるだけ子ども達には体の全部を使った遊びの時間を過ごしてほしいと考えます。夏のお休みはご家族一緒に、掴んだり触ったり、においをかいだり、味わったり、特に視聴以外の感覚を使って実物や本物を感じる機会にたくさん出会ってください。そして、「汗が出ると喉が渇く」「遊ぶとお腹が減る」などの身体感覚を親子でたくさん共有してください。「お腹がすいたね」などの身体感覚の共有は、子どもの安心感をぐんと高めます。涼しくなる頃に夏の暑さと一緒に思い出す、楽しい思い出をご家族でたくさん作ってください。



8月の予定



園長 高田綾

月	火	水	木	金	土	日
7/28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7 つは体操教室	8 すいかわり	9	10
11 山の日	12	13	14	15	16	17
18 は上川原んち訪問	19	20 はスイミング	21 つは体操教室	22	23 資源回収	24
25 十文字学園実習生（～9/9）	26	27 つスイミング	28 つは体操教室	29 やスイミング	30	31
9/1	2	3	4	5	6	7



☆年長児自然体験☆2025. 7. 11☆

ことぶき3園の年長児47人で横瀬町と長瀬町へ出かけました。
川遊び、つかみ取りしたマスの丸焼き、流しそうめん。
『埼玉自然の博物館』の見学と盛りだくさんの一日。
全身で本物の「自然」を実体験できました。

8月生まれ★おたんじょうび★おめでとう



たんじょうびは、生まれてきてくれてありがとうの日。産んでくれてありがとうの日。



てくてく



*特定の保育者のそばで安心して過ごす(のぞみ組)

*保育者の声かけにより、身の周りのことを自分でやろうとする(あおば組)



暑い日が続いているので、保育室内で氷遊びや絵の具遊びを楽しんだり、沐浴で汗を流したりとゆったり過ごしています。
氷や片栗粉などの感触遊びでは、まずは慎重に見て観察し、お友達の楽しむ声を聞いて安心してから遊び始める子や、興味津々に触れてお友達とやりとりを楽しみながら遊ぶ子の姿も見られました。
月齢の違う子ども達が一つの遊びを始めると、思い思いの遊び方や楽しみ方があり、大人の想像を超える面白い遊びが展開していました。

Mちゃんの前をハイハイで通りかかるKくん。

どこかへ向かうKくんでしたがMちゃんがずり這いで後を追うと気がつけば追いかけっこに変わり、お互いに顔を見合わせながら、ふたりでハイハイを楽しんでいたそんな1枚です。



こまち



*静と動の活動を楽しみ、暑い季節も健やかに過ごす。

暑い日が毎日続き、室内で過ごす時間が増えてきました。戸外で存分に体を動かすことができない分、椅子取りゲームやダンス、サーキットなど室内でも体を動かせるようにしています。今月も子ども達の体調を見守りながら楽しく過ごしたいと思います。

陸橋の下までお散歩に出かけて籠原祭りの山車(だし)を見学しながらひと休み。籠原祭り楽しみだね。(写真は7月15日)



ぐんぐん



*こまめに水分補給と休息をとりながら、熱中症などに気をつけて過ごす。

*友達と関わりながら、スイカ割りなど夏ならではの行事を楽しむ。



暑い夏がやって来ました。室内でできる氷遊びや運動遊びなどを楽しむ子どもたちです。

夏の暑さに負けないよう、こまめに水分補給や休息をとりながら、過ごしていきたいと思います。

7月7日に七夕集会を行いました。

絵本やクイズをした後、七夕ゲームをしました。絵本をよく見て、クイズに挑む子どもたち。正解すると立ち上がって「やったー!」と飛び跳ねたり、お友達とハイタッチをする姿が見られました。

七夕ゲームでは、お友達を応援する声がたくさん聞こえてきましたよ!